

白馬連峰は白い姿を輝かせています。11月半ばすぎには里も早々に積雪を見ましたがその後暖かな日が続き、その雪はすっかり融けてしまいました(12/23 現在)。とはいえ、間もなく本格的な雪の季節を迎えます。ここに『ラ・プラス冬の特別号』をお送りしますので、今冬の白馬での滞在にお役立て下さい。

<熊・鹿・猿・猪> 近年白馬に出没する獣達。鹿・猿・猪は、かつて白馬では出会うことのない獣であったはずが、気温上昇による植生の変化からか・・・頻繁な目撃談・被害報告が出るようになってきました。みそら野別荘地の中で猿の一族御一行といえますか群れといえますか・・・出遭った場合、餌をやらないでください。また、日常から食べ物と生ゴミは外に放置しないようにしてください。志賀高原では猿が人馴れしており、昨冬私もバッグめがけて体当たりされました。窓をあけたままにしておく、机の上の我が子のために買ったはずのお菓子は、子猿(親もっ!)のおやつに早変わりしてしまうそうです。白馬にやってきた猿は野生のままですごさせてやりましょう。お互いのために・・・

別荘の方へいつもの大切なお願い

- ★ 駐車スペースの除雪依頼は、必ず3日前までに電話 or メールでお願いします。
 - ① 入居日
 - ② およその入居時間帯(朝方・昼間・夜程度でOK!)
 - ③ 台数
- ★ 冬期間は、退去の連絡をお忘れなく!
- ★ 路上駐車厳禁! 除雪車両が通過できないと多くの方にご迷惑がかかります。

必須事項

【湿雪等による樹木処理について】

以前から何度かお伝えしていますが、新しい方もいらっしゃるの再度・・・白馬に降る雪は、年々重い湿雪が多くなってきています。また、樹木も成長しており重い雪に耐えかね枝にとどまらず時には幹から折れる事があります。電線や家屋に被害の出るような緊急の場合はご連絡より前に伐採等の処理を行う場合がありますのでご了解ください。

【一年前のお話】

昨冬の年末年始は、それはもう狙い定めた様な大雪でした。そのあまりにタイミングの悪い大雪を味わってしまった方もたくさんいらっしゃるのでは?白馬に到着するまでが大変。別荘から出かけようとしても車を出すのが大変。ようやく発車したと思ったら途中で車が亀になり大変。スキー場も滑るところじゃなくて大変・・・大変すくし。年末年始はどうか穏やかな天候でありますように。

スキー場とみそら野を繋ぐシャトルバスは今冬も運行されます。
 ①八方&岩岳便 ②五竜(飯森)便、エスカルプラザ便 ③47スキー場便
 ④さのさか便・・・みそら野別荘地内のバス停は例年通りの予定です。

★八方方面の便は、呼称【ルートA】みそら野大通りと雷鳥筋角の『P・南十字星』を基点に北上し⇒矢崎筋を3次分譲地へ⇒ごりゅう本通りを下り、聖白馬教会前のロータリー⇒エコーランド⇒八方の名木山⇒八方バスターミナル⇒岩岳。岩岳で【岩岳柵池ループバス】に乗り換えると小谷村の柵池高原スキー場へも足を伸ばすことができます。(復路は逆)この3スキー場は、お得な共通券もあります。日数も1~6日から選択。

★五竜とおみ・いいもり・47の3スキー場は、繋がっているの共通券で大胆に滑りまくるのもいいですね。シャトルバスを使うと朝と違うゲレンデで滑り終えることもできるのでフレキシブルな行動ができると思います。

φ 情報 II φ

白馬村ではナイトシャトルバス『元気号冬物語』を12/20~3/8の間、運行します。村内循環バスです。3ルート(色別)あり。スーパー、コンビニ等のお店・温泉・飲食店・白馬駅で乗降できますので、夕方から夜にかけての、お買い物・お食事・温泉にご活用ください。料金は一律一回300円。料金は、現金不可。予めバス利用券を【元気号利用券販売所】目印のあるお店等でお求めください。各観光協会・ジャスコ・セブンイレブン・温泉その他宿泊施設でも取り扱っているそうです。

詳しくは、白馬村観光局

TEL 0261-72-7100 もしくは

<http://www.vill.hakuba.nagano.jp/> へ。

φ 情報 V φ

浄化槽が設置されている別荘に対して、(社)長野県浄化槽協会から浄化槽の法定点検の実施のお知らせが、発送されています。順次検査に入っているようです。これは、業者による通常の保守点検が適正に行われているかどうかを検査するというもので法的に義務付けられたものです。

φ 情報 III φ

白馬村観光局の公式サイトが充実しています。弊社のHPからリンクしていますので、ご利用下さい。小谷の情報は、小谷村公式HPの観光情報が充実しており、各スキー場サイトへもリンクしています。スキー場情報に限らず、詳しい情報がとれますのでご活用ください。

φ 情報 IV φ

松川河川敷きにおける白馬村の粗大ゴミ収集、弊社による産廃業者手配の粗大ゴミ収集は、ともに春(雪融け)まで停止となります。通常の燃えるゴミ&ペットボトル&缶ビンのみ、管理事務所協のゴミ集積所で受け入れています。燃えるゴミは市販の透明か半透明に入れてください。分別を宜しくおねがいします。

2008 不動産動向

1. いい話

8月までは、ハイペース（近年ではという意味ですが）で、売買が成約しました。隣地購入・新規別荘建築用・新規住宅建築用と購入用途も満遍なく、そして、ずっと苦戦を続けていた3次分譲地も久しぶりに複数成約しました。価格については、決して上昇傾向ではなく、むしろ成約時に値引きが必要なケースも多々。しかし、売却を望む方にとって納得の行く範囲内であれば成約となる流れでした。

別荘用地・住宅用地共に土地購入した方は、すぐに建築されるケースが顕著です。今年もたくさんの新しい建物が建築されました。白馬・みそら野を選んで下さった事に感謝するとともに新しい暮らしを心から応援しています。

2. わるい話

9月に入って、いい流れがパタッと止まってしまいました。この止まり方は見事というほかありません。リーマンの経営破たんを知った際、程なく金融不安が広がり負の経済情勢が反映してくる事は予想しましたが、今回は様子見の時間もなく、瞬間的に成約ストップどころか問い合わせも激減しました。円高・株安・輸出不振・企業の減益・人員削減・倒産・おまけに公的年金への不安、確かにマイナス材料ばかりです。しかし、特に大きな影響を受けないであろう層までもがじっと逼塞の体勢に入ったという事でしょうか？いったい我々はどこへ向かっていくのだろう・・・かなり深刻な状況に入ったとの認識をせざるを得ないのは確かですが、地方に居ると、好況感とは生活実態には反映していなかった上、ただひたすら下りの速度が増したという思いしかありません・・・。

3. 中古建物の話

別荘地としては長い歴史を持つ『みそら野別荘地』。所有者の方と共に歩んだ年月に区切りをつける決断をされるケースが増えてきています。建物の状態によっては解体という事もありますが、手入れや改修が行き届いていれば勿論の事、幾許かの改修費をかければ充分使用可能状態であれば、売り中古別荘として新しい所有者探しをしています。価格は築年数・現在の建物状況から導き出される数字ゆえ、かなり低価格となってしまうことが殆どです。査定をお知らせした段階で、顰蹙やお怒りをかけた事もあります。悲しそうに価格承諾して下さった方もいます。長年の思い出・愛着・・・かけた経費？等がお気持ちを過ぎるのだと思います。外の不動産業者と違い、みそら野別荘地の管理事務所不動産部ゆえ、所有者の方の別荘へのお気持ちがよくわかります。価格査定とそのお知らせ時が辛いところです。昨年、ある案件で、最後まで価格についてお詫びしていた私に『確かにとても安かったね。でも、楽しかった白馬での日々を建物と共に次の方に繋いでいく事ができました。片付けの時は寂しさがありました引渡しの今は晴れ晴れとした気持ちですよ。良い方に繋いでくれてありがとう。』と言って下さった方がありました。切ないような暖かいような気持ちになりました。

雑記帳

<新ごみ処理場建設>

現在、行政と住民による真摯な話し合いが続いています。最初に建設ありき、それも、建設予定地も水面下ですでに決定！という形で始まったこの問題。すべての人にとって関わりのあるごみ処理について根底から考えるきっかけとなりました。また、行政の手法・観光地の景観・環境問題といった事についても他人事ではなく自身の問題として捉える人が増えたようです。

<臭い虫>

カメムシをご存知ですか？。この辺りによくいるのは、体調 1 cm程度、茶褐色で、名前の通り亀の甲羅に似た形をしています。「屁をひる」転じて屁っぴり虫などという俗称は多数あり。稲を好むそうですが、晩秋になると、どこからか家屋に入り込み、小さな騒動を巻き起こすのです。まず、なんといっても臭い！！通常の状態では臭いを出さないが、触ると液体を出しそれが強烈です。私もかなり気をつけていますが、外に干しておいた洗濯物の袖の中に入り込んでいた場合等は、そのシャツを着た者は悲劇に見舞われます。周りに居る者も同様です。ティッシュで獲ろうなんて禁忌。ガムテープをご用意ください。ガムテープを数cm持ち、垂直方向から静かに狙い定めて・ペタッ！羽を広げる間を与えず完了。

<ご挨拶>

よいお年をお迎えください。

<今日の景色>

白馬の峰々～五竜～鹿島槍、東は雨飾～妙高火打・・・高いところは真っ白に輝いています。スキー場も上部はグレンデが白く見えます。その下の樹林帯は・・・昨夜降った雪が、チョコレートケーキにシュガーパウダーをかけたような感じです。そして里は、冬枯れの色です。雪は見当たらない。白馬でホワイトクリスマスにならないなんて寂しいな！全てを白一色に染め上げる雪、大変ではありますが、降りたては静謐な美しさです。この色の無さが春の色を一際美しく感じさせるのでしょうか。あっ、今、大糸線の普通列車が北へ向かって行きました。列車に人影まばら。ウーム。

<気がかり>

白馬村では、外国人向けの詳細なパンフレット『外国人生活ガイドブック』を作成しました。観光客向けというよりは、白馬で生活や事業を行う方のためのものです。100年に一度という厳しい世界経済そして円高、上り調子だった白馬の外国人観光客誘致も陰る事は必定ですし、外国からの観光客定住者共に減ってしまうのでしょう。

<ちょっとおすすめ>

ノルディックウォーキングをお奨めします。長めのストックを持ち、しっかり大きくストックを使って歩きます。雪の有無に関係なく行えます。姿勢はぴんと伸び上半身も大きく動かすので手軽でよい運動です。